

第1号議案

平成29年度事業報告

公益財団法人頼山陽記念文化財団

平成29年度実施事業について、次のとおり報告します。

1 事業

(1) 特別展の開催(公1)

○広島県教育委員会と共同で「特別展実行委員会」を構成し、年5回開催。

○特別展の名称、開催期間、入館者数、展示解説会及び関連イベントに関する実績は、次のとおりである。

特別展の名称	期間	入館者数(人)			展示 解説会	参加者 数 (人)	関連 イベント	実施 日時	参加者 数 (人)
		有料	無料	計					
ひな人形展	2/1～ 3/11	508	238	746	1	39	ひな祭り茶会	3/5	175
南画精華展	3/16～ 4/1	190	85	275	0	0	授賞式及 び内覧会	3/16	20
入館者数計		698	323	1021	参加者計	39	参加者計		195

○入館料

区 分	金 額	備 考
一 般	300円(240円)	()は15名以上の団体料金
小中高生	150円(120円)	()は15名以上の団体料金
65歳以上	240円	

(2) 頼山陽文化講座 (公2)

○講座スケジュール

回	実施期日・会場	講師	講座名	講座内容
1	6月10日(土) 5階研修室	頼 祺一	頼山陽の人物像	「山陽先生行状」や書状などを通して頼山陽の人物像に迫ります。
2	7月15日(土) 6階マルチメディアスタジオ	湯谷祐三	頼山陽と雲華上人	江戸時代後期に東本願寺の学僧として知られた雲華上人は頼山陽を中心とする文人グループの重鎮でした。両者の交流の中からうかがえる山陽の人物像に迫ります。
3	8月26日(土) 5階研修室	久下実	頼山陽と平田玉蘊	頼山陽と平田玉蘊の交遊関係について、現存する作品や資料を紹介しながらひもといていきます。
4	9月23日(土) 5階研修室	花本哲志	頼山陽と田能村竹田	頼山陽の刎頸の友ともいふべき存在が田能村竹田でした。互いに認め合い刺激し合った両社の“文雅の交わり”を紹介します。
5	10月28日(土) 5階研修室	花本哲志	頼山陽と小石元瑞	京都に移り住んだ頼山陽を援助したのが医師の小石玄瑞です。主治医として最後まで山陽を支えた玄瑞と山陽の交遊について紹介します。
6	11月25日(土) 6階マルチメディアスタジオ	花本哲志	頼山陽と橋本竹下	頼山陽のパトロンとして大きな役割を果たしたのが尾道の豪商・橋本竹下です。山陽と竹下の交遊について紹介します。

○定員：60名 申込者数：67名 平均受講者数：44.3名

○会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ
(広島市まちづくり市民交流プラザ)

(3) 学習会の開催（公2）

○日本外史を読む会（毎月第1，第3金曜日）

○会場：頼山陽史跡資料館館長室

○登録者数：12名

実施期日	内 容	人数	実施期日	内 容	人数
4月7日	日本外史P349～354	11	10月6日	日本外史P429～434	8
4月21日	日本外史P354～360	10	10月20日	日本外史P434～443	11
5月12日	日本外史P360～366	8	11月17日	日本外史P444～450	9
5月19日	日本外史P366～377	8	12月8日	日本外史P451～457	8
6月2日	日本外史P377～381	7	12月15日	日本外史P457～461	10
6月16日	日本外史P381～392	11	1月5日	日本外史P461～464	11
7月7日	日本外史P366～396	7	1月19日	日本外史P464～472	11
7月21日	日本外史P396～402	8	2月2日	日本外史P472～477	9
8月4日	日本外史P402～406	9	2月16日	日本外史P477～483	7
8月18日	日本外史P407～411	7	3月2日	日本外史P484～491	7
9月1日	日本外史P412～421	10	3月16日	日本外史P492～499	7
9月15日	日本外史P422～428	9			

○古文書研究会（毎月第2，第4木曜日）

○会場：頼山陽史跡資料館館長室

○登録者数：15名

実施期日	内 容	人数	実施期日	内 容	人数
4月13日	山陽出奔始末記 ～P26	6	10月26日	杏翁意見 P13～17	8
4月27日	山陽出奔始末記 P26～29	7	11月9日	杏翁意見 P18～21	6
5月11日	山陽出奔始末記 P29～30	7	11月30日	杏翁意見 P22～28	8
5月25日	山陽出奔始末記 P30～34	6	12月14日	杏翁意見 P29～33	5
6月8日	山陽出奔始末記 P35～40	9	1月11日	杏翁意見 P33～36	8
6月22日	山陽出奔始末記 P41～49	8	1月25日	杏翁意見 P37	7

7月13日	山陽出奔始末記 P 50～58	6	2月8日	杏翁意見 ～P 10①	9
7月27日	頼春水書状 菅茶山書状 頼山陽書状	4	2月22日	杏翁意見 ～P 10②	8
9月14日	頼山陽書状	8	3月8日	杏翁意見 P 12～16	7
9月28日	杏翁意見	8	3月22日	杏翁意見 P 16～20	6
10月12日	杏翁意見 P 7～12	8			

(4) 茶会の開催 (公2)

茶会の名称	開催期日	協力者	参加人数
端午の節句茶会	5月5日	裏千家学校茶道連絡協議会	202人
敬老茶会	9月10日	広島市立袋町小学校お茶クラブ	77人
ひな祭茶会	3月5日	煎茶道三癸亭賣茶流石村良雪	175人

(5) ロビーコンサート (公2)

コンサートの名称	開催期日	出演者	入場者数
春の風コンサート	4月22日	斎藤愛	37人
世界の音が一つになる	8月5日	Diego Jascalvich	32人
新春邦楽コンサート	1月27日	木原朋子	39人
春爛漫桜のしずくコンサート	3月31日	斎藤愛	38人

(6) 第29回頼山陽文化講演会 (公2)

○事業目的 広く一般を対象に、特別展に関連した内容の講演会を開催し、展示内容の理解を深める

○会場 広島市まちづくり市民交流プラザマルチメディアスタジオ

○参加者 104名

○内容 「日本の酒造りは江戸時代に完成した！」

講師 広島杜氏組合長 石川達也氏

(7) 会報発行事業 (公2)

○事業目的

頼山陽等に関する調査・研究の成果や、会員等の投稿を掲載し、頼山陽に関する理解と認識を深める。

○事業構成

会報「雲か山か」発行 発行部数：300部

第107号 平成29年7月31日

第108号 平成29年12月20日

第109号 平成30年3月31日

(8) 頼山陽記念文化賞 (公3)

○対象

①頼山陽もしくは頼山陽と関係のあった人物についての歴史的・文化的な研究又は文化遺産の保存等で成果を上げている個人もしくは団体

②広島県の歴史・文化等の分野で実践的な研究等で成果を上げている個人又は団体

○推薦者

財団役員及び評議員、都道府県及び政令指定都市教育委員会

○募集期間：8月初旬～9月中旬

○選考方法

頼山陽記念文化賞選考委員会が選考するも該当者なし

(9) 頼山陽書道展 (公3)

○事業目的：頼山陽が生み出した語句を揮毫した作品を公募することで広島県における書道書写教育の振興を図るとともに、郷土が生んだ文豪・頼山陽の生涯と文芸に関心をもって学んでもらう場を創出する。

○課題：小学生 (5・6年生) 「真」「忠孝」

中学生 「山紫水明」「浩然之氣」

高校生

【創作】「十有三春秋 逝者已如水」(「葵丑歳偶作」の一句，五言二句)

「不識庵機山を撃つの図に題す」(七言絶句)

「雲耶山耶吳耶越 水天髣髴青一髮」(「天草洋に泊す」の二句)

【臨書】「泊天草洋」
「修史偶題十一首之一」

- 募集期間：7月～9月30日
- 作品受付：10月1日～10月11日
- 出品料：小・中学生 1,000円 高校生 2,000円
- 授賞： 特別賞 頼山陽賞 広島県教育委員会賞
広島市教育委員会賞 福山市教育委員会賞
熊野町教育委員会賞
特選（3名） 奨励賞（9名）
- 審査員：頼祺一（頼山陽史跡資料館名誉館長），日比野貞勝（文教女子大名誉教授），信廣友江（安田女子大教授），寺田純子，宮脇麻依子（県教委指導主事），懸川一明（五日市高校論）
- 応募数：小学生46点，中学生98点，高校生28点（計172点）
- 審査会：日時 平成29年10月15日（日）10:00～
会場 広島市立袋町小学校体育館
- 授賞式：平成29年12月3日（日）13:30～
- 展示会：平成29年12月2日（土）～12月10日（日）
会場 頼山陽史跡資料館展示室・ロビー
来場者数369人

(10) 図書等頒布事業（収益事業）

○事業目的

出版社等が刊行した頼山陽に関する書籍，資料館がこれまでに刊行した企画展展示図録及び展示関連商品等の頒布を通して，頼山陽を始めとする近世の文化・教育等に関する情報を提供する。

○主な頒布品 2018/3/31 現在

頒布物の名称	内容	頒布価格	頒布数	売上額
開館14周年記念企画展図録「“詩豪”頼春水～その生涯と書～」	平成20年度企画展の展示図録	1,700円	1	1,700
開館16周年記念企画展「頼聿庵の書～進る情念～」	平成23年度企画展の展示図録	1,700円	20	34,000
特別展「近代・広島画人伝」	平成23年度特別展の展示図録	300円	14	4,200

特別展 「里見雲嶺の画風」	平成 25 年度特別 展の展示図録	1,700 円	6	10,200
特別展 「田中頼璋とその一門」	平成 26 年度特別 展の展示図録	2,000 円	23	46,000
特別展 「風流才子の交わり」	平成 27 年度特別 展の展示図録	2,000 円	25	50,000
頼家と広島の医学	平成 28 年度特別 展の展示図録	1,700 円	17	28,900
現代水墨画の旗手	平成 28 年度特別 展の展示図録	1,200 円	6	7,200
H25 年度南画精華展	平成 25 年度特別 展の展示図録	500 円	9	4,500
H26 年度南画精華展	平成 26 年度特別 展の展示図録	1,000 円	5	5,000
H27 年度南画精華展	平成 27 年度特別 展の展示図録	1,000 円	6	6,000
H28 年度南画精華展	平成 28 年度特別 展の展示図録	1,200 円	25	30,000
一筆箋	「耶馬溪図巻」, 「真率」(山陽の座 右の銘), 史跡「頼 山陽居室」をモチ ーフとした 3 冊 1 組の一筆箋	350 円	18	6,300
		3冊セット 900 円	7	6,300
そ の 他	日本外史を読む, 絵葉書等			275,307
合 計				515,607 円

(11) 財団運営

①理事会

区分	開催時期	議 題	会場
第1回	6月7日	<ul style="list-style-type: none">・平成28年度事業報告を承認した。・平成28年度決算を承認した。・平成29年度事業計画（修正案）について承認した。・平成29年度収支予算（修正案）について承認した。・理事の改選について承認した。・評議員の選任について承認した。・事業見直しについて了承した。	頼山陽史跡資料館館長室
第2回	6月29日	<ul style="list-style-type: none">・理事改選にあたり、代表理事・専務理事・常務理事の選任について、書面による決議により承認した。	-
第3回	11月13日	<ul style="list-style-type: none">・定款変更1（評議員会・理事会の決議省略条項の修正）について承認した。・定款変更2（事業項目の追加）について承認した。・平成29年度事業の進捗状況について了承した。	頼山陽史跡資料館館長室
第4回	3月29日	<ul style="list-style-type: none">・定款の変更（公告の方法の変更）について承認した。・評議員の交代について（榎田好一氏から下崎邦明氏へ）承認した。・平成30年度事業計画案について承認した。・平成30年度収支予算案について承認した。	頼山陽史跡資料館茶室

②評議員会

区分	開催時期	議 題	会場
第1回	6月29日	<ul style="list-style-type: none">・平成28年度事業報告を承認した。・平成28年度決算を承認した。・平成29年度事業計画（修正案）について承認した。	頼山陽史跡資料館館長室

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度収支予算（修正案）について承認した。 ・理事の改選について承認した。 ・評議員の選任について承認した。 ・事業見直しについて了承した。 	
第 2 回	11 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・定款変更 1（評議員会・理事会の決議省略条項の修正）について承認した。 ・定款変更 2（事業項目の追加）について承認した。 ・平成 29 年度事業の進捗状況について了承した。 	頼山陽史跡資料館館長室
第 3 回	3 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更（公告の方法の変更）について承認した。 ・評議員の交代について（榎田好一氏から下崎邦明氏へ）承認した。 ・平成 30 年度事業計画案について承認した。 ・平成 30 年度収支予算案について承認した。 	頼山陽史跡資料館茶室